



# 核兵器廃絶運動ニュース

No.8

〒650-0026 神戸市中央区古湊通2-2-10 兵庫県原水協

21年4月6日

電話：078-341-2818、FAX：078-371-2427 Eメール：hikakukobe@yahoo.co.jp

## 県下各地の6・9行動で訴え 日本政府に核兵器禁止条約参加をせまる！

【兵庫県】6日正午から、神戸大丸前で6・9行動。前日5日にコロナ感染症「まん延防止措置」が発令された中ですが神戸市被爆者の会・立川会長はじめ兵庫労連、年金者組合、兵商連、新婦人、日中友好協会、平和委、共産党、いしずえ会など12人が、「日本政府は禁止条約に調印を」求める署名を呼びかけました。歩道拡張工事が完了して広々となり行き交う人々もゆったり署名の訴えに応じていました。在日数十年というイタリア人女性は、「たいへん素晴らしい活動ですね」と署名しました。小学生が、「核兵器のことはよくわからないので…」と立ち止まって訴えを聞いていたので詳しい解説をする姿も。参加したすべての人に署名が集められました。



## 垂水区／手づくりの横断幕お披露目 【垂水区】6日、JR・山陽電鉄垂水駅前で行動。手づくりの横断幕をお披露目。派手な横断幕は通行人の注目の的。参加者も元気よく訴えることができました。



【尼崎市】尼崎原水協も6日、阪神尼崎駅南で6・9行動を行いました。

【姫路市】姫路市原水協は6日夕方、山陽姫路駅前で行動。苦瓜姫路市議も含め11人が参加。松本会長らは「被爆者の願いである核兵器廃絶

を」「政府は、核兵器禁止条約の批准を」などと、政府に批准を求める署名と、被爆者救援募金への協力を訴えました。



# 新温泉町、香美町「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書」採択

◎新温泉町、香美町で「核兵器禁止条約に日本政府が参加するように求める意見書」が採択されました。但馬原水協が2月に請願し、3月のそれぞれの町議会で採択されました。新温泉町で紹介議員になった谷口功町議は、「委員会、本会議ともにあっさり全員一致の採択になった。あまりにあっけなくて、もっと早くしていれば良かった」と語っています。兵庫県内では、川西市、尼崎市、芦屋市、高砂市、播磨町につづき7自治体目になります。県議会では公明党が賛成、宝塚市や西宮市などでは公明が反対で不採択。芦屋市では維新も賛成して採択など議会によって対応が複雑ですが、6月議会に向けて全自治体で意見書採択をめざしましょう。

## 核兵器禁止条約に日本政府が参加するよう求める意見書

2017年7月7日、歴史的な核兵器禁止条約が採択された。この条約は、核兵器について破滅的な結末をもたらす非人道的な兵器であり、国連憲章、国際法、国際人道法、国際人権法に反するものであると断罪している。核兵器は今や不道徳であるだけでなく、歴史上初めて明文上も違法なものと規定された。条約は、開発、生産、実験、製造、取得、保有、貯蔵、使用とその威嚇にいたるまで、核兵器にかかわるあらゆる活動を禁止し、「抜け穴」を許さない文脈になっている。また、条約は、核保有国の条約への参加の道を規定するなど核兵器完全廃絶への枠組みを示したものとなっている。同時に、被爆者や核実験被害者への援助を行う責任も明記され、被爆国、被害国の国民の切望に応えるものとなっている。このように核兵器禁止条約は、被爆者とともに私たち国民が長年にわたり熱望してきた核兵器完全廃絶につながる画期的なものである。2018年9月20日、核兵器禁止条約の調印・批准・参加が開始されて以降、国際政治でも各国でも、大きな変化が生まれ2020年10月24日に批准国が50カ国に達した。この結果、90日後の2021年1月22日以降、核兵器禁止条約は世界の法規範として正当な効力を持つことになった。日本は、広島と長崎への原爆投下にみられる核の惨禍を体験した世界で唯一の被爆国として、核兵器の全面禁止のために真剣にかつ誠実に努力する証として、速やかに核兵器禁止条約に参加し、調印、批准することを強く要望する。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年3月24日

兵庫県美方郡新温泉町議会議長 中井 勝

## 【淡路3市でも請願、しかし不採択】

- ☆**淡路市議会**：請願者／高田良信・原水爆禁止淡路地区協議会会長、岸下常雄・同協議会幹事、川西マサコ・新婦人津名支部長、後藤浩・兵庫県原水協事務局次長、松原幸作・年金者組合淡路市支部長。  
紹介議員／鎌塚 聡（共産党）  
\*採決状況＝（総務文教常任委員会）賛成／鈴木（淡路クラブ）、太田（一志会）、田尾（無会派）、多田（唯の会）、反対／土井（公明党）、田中（無会派）、打越（淡路クラブ）、石岡、岨下（住民目線の会）
- ☆**洲本市議会**：請願者／高田・淡路原水協会長、堀浩司・国民救援会淡路支部長、鬼塚弥生・新婦人洲本支部事務局、木曾勇・年金者組合洲本支部支部長、高倍昭治・年金者組合洲本支部員。  
紹介議員／片岡格（共産党）、間森和生（共産党）  
\*採決状況＝賛成／共産党3名、反対／宙（あおぞら）9名、志4名、公明党2名
- ☆**南あわじ市議会**：請願者／高田・淡路原水協会長、坂本保直・年金者組合南あわじ支部長、堀井裕右・兵庫県平和委員会常任理事、早瀬千世美・新婦人三原支部支部長。  
紹介議員／吉田よし子（共産党）  
\*採決状況＝賛成／共産党2名、市民連合クラブ3名、反対／ゆづるはクラブ5名、誠道クラブ2名、創生クラブ2名、（市民クラブ1名？）

## 【世界大会資材として“反核ボールペン”を普及】

あなたの胸に、手元に反核ボールペンを一署名に、勉強に、仕事に、家事に…

◎「核兵器禁止条約に批准を」の印字。

PILOTacroball／インクは黒（ピンク、ブラック、エメラルドグリーン、ソフトブルーの4種類）。

◎頒価300円・卸価220円

日本政府を核兵器禁止条約に参加させよう！

## 日本原水協が新聞意見広告募集

☆禁止条約が採択された7月7日付の全国紙朝刊に全面広告（15段全面カラー）を掲載します。賛同募金は団体・個人1口1000円（可能な限り複数口で）。目標は全国2万口、兵庫県で1000口。

☆申し込みは兵庫県原水協まで。